

資格認証制度変更のお知らせ

2022.10.1
(一社) 日本非破壊検査工業会
資格試験センター

2022年度前期から、「コンクリート構造物の配筋探査技術者資格」の認証制度が変更になりました。

◎コンクリート構造物の配筋探査技術者(土木)について

- 2021年度後期（2022年3月）までは、実技試験において、電磁波レーダ法と電磁誘導法の両方を合格された方に「コンクリート構造物の配筋探査技術者(土木)」の資格を発行してきましたが、今後は電磁波レーダ法実技試験に合格された方に「土木・電磁波レーダ」、電磁誘導法実技試験に合格された方に「土木・電磁誘導法」の資格証の発行いたします。
- これに伴い、電磁波レーダ法と電磁誘導法の片側受験が可能になりました。更新、再認証試験の受験時にも、同様に片側受験が可能です。
- 2021年度後期までの実技試験受験者で、2024年3月末まで有効の電磁波レーダ法または電磁誘導法の合格証番号をお持ちの方は、該当する資格の登録が可能です。（対象者には2022年6月下旬に資格登録に関するご案内を送付いたしました。）

◎コンクリート構造物の配筋探査技術者(建築)について

- これまでは、電磁誘導法実技試験に合格し、かつJASS5 -T608講習会を修了した方（順序は不問）に対し、「コンクリート構造物の配筋探査技術者(建築)」の資格を発行してきましたが、今後は「土木・電磁誘導法」の資格証をお持ちで、建築学科講習・建築修了試験をeラーニングで修了し、後日、建築実技講習受講、建築実技試験を合格された方に「建築」の資格証を発行いたします。
- 有効期限内のJASS5 -T608講習会修了証をお持ちの方は、建築資格取得の条件は2021年度後期までの条件と変わりません。

